

PV 通信

2019年 12月号 (VOL.74)

10月14日、台風の影響で一日延期された「**第43回支笏湖紅葉まつり**」が無事開催されました。天候も回復し、開始時間前からお客様の姿が見られ、終了時間まで途切れることがありませんでした。会場には体験ブースやグルメな出店があり、それぞれ賑わっていました。中でもチップの「**味覚汁**」には行列ができ、ステージ上で次々に披露されるイベントでは常に満席でした。ただ、延期により吹奏楽や和太鼓の演奏など一部のイベントが中止になったり、参加予定のボランティアメンバーが参加できなくなったりしたことは残念でした。

私たちの担当はVC主催の「**フクロウ親子を探せ!**」と「**紅葉絵はがき作り**」でした。指導者はVC職員(2名)とPV8名で取り組みました。

※VCとは支笏湖ビジターセンター(Visitor Center)の略称。以下、VCと表記。

※PVとはPark Volunteerの略称。以下、PVと表記

10:00にPVルームに集合し、VC職員から本日の説明を受けました。「**フクロウ親子を探せ!**」は園地内に隠されたフクロウの置物5ヶ所を探すというもの。「**紅葉絵はがき作り**」はもみじの葉をハガキ大の台紙に貼り透明のシートでカバーするというもの。はがき作りはお客様に指導できるようにと、まずは私たちPVが体験しました。



PVルームを出て、5個のフクロウを隠しに園地へ。「**簡単には見つけられないぞ**」と思う反面、「**難し過ぎないかなあ**」と心配になることもありましたが、ゲームに参加したお客さんの様子では適度に悩み、楽しみながらクリアできたようで、隠し場所としては良かったのでは。



商店街に隠す



木の根元にも

隠し終え、私たちの体験ブースへ移動しました。ほどなく開店するとすぐにお客さんが来られ、途切れることなく込み合いました。



開店準備中



開店直後



もみじはがき作り



ふくろう探し

はがき作りに要する時間は10分程度で、みなさんそれぞれのデザインで楽しんでいました。特にお母さんや女の子に人気がありました。ふくろう探しは1時間以上はかかるのですが、ほとんどの方が途中で諦めることなくクリアしていました。行き詰って私たちにヒントを求めてくる方もいましたが。

会場では私たち以外の出店やイベントが多く、人気を集めていました。



子どもに人気 SL



かわいい支笏湖小の子ども
たちのマーチングバンド



なぜかハイテンションな
おでん屋のおかみ



地元アイドル 前列の席
には追っかけ隊が

閉店時間になっても「多くの人に体験してもらいたい」というVCの思いがあり、時間を延長しての営業となりました。そのため、ふくろう探しに取り組んでいる方も途中で諦めることにならずにコンプリートすることができました。最後の親子だけが、ふくろうが一体盗難にあっていたためコンプリートできませんでした。



閉店片付け後は PV ルームへ引き上げ、VC からねぎらいの言葉をいただき、記念撮影後解散しました。今回の体験、PV8 人のうち 6 人が未経験者でしたが、それぞれが自分の役割を理解し能力を発揮し、また、互いに補い合って、支障なく終わることができました。VC との連携もうまくいったと感じています。



●事務局からのお知らせ



◆支笏湖ビジターセンターの展示スペース更新

「支笏湖ビジターセンター館内のパークボランティアさんの展示スペースを、随時、更新しています。今までの観察会や清掃作業の活動内容を展示していますので、ビジターセンターにお立ち寄りになさった際は、是非ご覧下さい♪

◆アクティブ・レンジャー写真展について

現在、支笏湖ビジターセンターの多目的室でアクティブ・レンジャー写真展を開催中です！西北海道で活躍しているアクティブ・レンジャーの仕事を紹介していますので、お越し下さい(^)※開催期間：11/2(土)～12/4(水)延長中！

◆PV参加者状況（2019年11月28日現在）

「パークボランティア」とは、環境省の登録を受け、国立公園の自然解説及び案内活動、利用マナーの普及活動、登山道の維持管理、貴重な動植物の保護活動等、多岐にわたる活動を行っています♪

行事名	PV参加人数	行事名	PV参加人数
PV総会	33名	外来植物除去作業・清掃①	5名
70周年記念 湖岸清掃	13名	夏の自然観察会	台風により中止
春の息吹観察会	8名	外来植物除去作業・清掃②	17名
草刈り・施設整備	16名	クリーンデー	8名
PV研修 講師：若松氏 (午前：支笏湖ものがたり)	16名	紋別岳自然観察会	9名
PVミニ研修 (午後：VC館内の解説練習)	9名	野鳥と冬芽の観察会	5名

～編集後記～

- ・「紅葉まつり」の楽しさを伝える紙面作りに担当者は三人。それぞれが得意分野で才能を発揮することができ、いいものができました。
- ・娘と遊びに行った「紅葉まつり」。今年は何んぐりが豊作とのこと。夢中になって気がつくと180個も拾っていました。森の動物たちも同じキモチだろうと想像しながら、イラストを選びました。
- ・皆さんのおかげでPV通信に参加することができました。ありがとうございました。

広報担当補助者：堀本 PV、大瀧 PV、松浦 PV



発行 支笏湖地区パークボランティア連絡会 代表 内山雅夫
事務局 支笏洞爺国立公園管理事務所
〒066-0281 千歳市支笏湖温泉
TEL 0123-25-2350 FAX 0123-25-2351